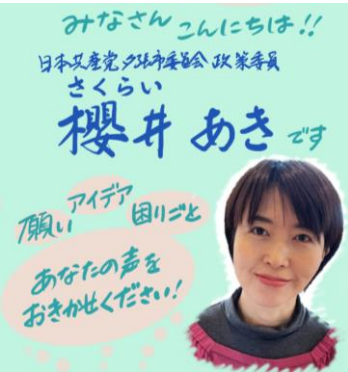




くまがい桂子市議からバトンタッチ

2023年市議選に櫻井暁さん擁立！



日本共産党夕張市
 委員会は、来春の市議
 会議員選挙に、櫻井
 暁さんを擁立すること
 を発表しました。

◆ ◆ ◆

「こんにちは！
 さくらい
 櫻井 あきです」

来春の統一地方選、
 夕張市議会議員選挙
 において、くまがい桂子
 議員の後任として挑む
 こととなりました。

あべ良順さん の思い出

日本共産党は、幼少
 期から私にとって普通
 に身近な存在でした。
 元日本共産党市議
 の、あべ良順さんは隣に
 住む親戚であり、熱意
 と優しさで周囲から尊
 敬される人柄。
 私はいつも遊びに行
 き、お話したり、一緒
 にご飯を食べたりとお
 世話になつて育ちまし
 た。いつも穏やかに本を
 読んでいる姿を思い出
 します。

あべさんが突然倒れ
 たことを聞き、慌てて
 病院へ駆けつけました
 が、その後お元気な姿
 を見ることは叶いませ
 ませんでした。

被爆者の声に衝撃

社会に出てからは勤
 医協新設の老人保健
 施設に務め、職場から
 の派遣で長崎での原水
 爆禁止世界大会に参
 加させていだだことは
 私の財産です。
 本でしか見ることの
 できなかった被爆者の
 方々のまなざし、真実
 を語る声を実際に感じ
 た衝撃は忘れません。
 平和の大切さと、そ
 れを守り続けるには被
 爆国として語り継ぐ努
 力が必要であること
 とを痛感しまし
 た。

財政破綻後は夕張
 愛の濃い人が残つたと
 捉えて治療院の開業、
 4人の子育てをしなが
 ら前向きに暮らしてき
 ました。

笑顔で 住み続けられる 夕張に！

大好きな夕張へ
 生まれ育つた夕
 張の自然環境が
 好きで出産を機
 に帰郷。

「くまがい市議の後
 任に」とのお話があつた
 時、とても驚き悩みま
 したが、不思議なこと
 に…今までの自分を振
 り返り、また、出会つた
 方々のことを思い出し、
 「少しでもお役に立
 てるのなら」という思い
 になりました。
 自分は中庸でありた
 いと思う人間ですし、
 強く発信するのは苦手
 です。

でも、困りごとやご
 意見のある方に耳を傾
 け、つないでいくことは
 得意です。

私らしいやり方で皆
 さんの声を受け止めて
 お届けし、それが市政
 に反映されていくのな
 ら、とても意義のある
 ことだと感じています。

平和

歴史に学びながら平和憲法を生かし、
 国民のくらしを守る日本共産党に共感して
 きました。「平和へのメッセージ展」を今年度も
 市民有志で開催。被爆の惨状を写真や資料でお伝えしています。
 争いは武力では解決しません。ノーモア・ヒロシマ、ナガサキ
 という私たちの声が世界を動かす—
 来場者の皆さんと共に平和への
 思いをしたため折り鶴を作って
 反戦を訴えました。

福祉

夕張市生活支援コーディネーターとして
 社会資源をつなぎ、生活支援を担うボランティアを
 養成する仕事をしてきました。
 細長い夕張で情報交換をするためには
 何より地域に足を運んでの対話が重要。
 住民同士が分かり合い、支え合う仕組
 むづくりに力を注ぎました。
 ボランティア活動は生きる喜びを高め、
 健康寿命を延ばすと言われています。
 誰もが大切にされ、生き生きと暮らせる夕張
 が理想です。

環境

自然豊かな夕張で子育てをしたい！
 という思いで出産を機に地元へ戻ってきました。
 四季に応じてどこでも遊び場になる環境は
 大きな魅力です。夕張岳登山、地域の環境美化などに
 親子で参加。ふるさと夕張の歴史と
 炭鉱遺産を大切に、地域の誇りを
 守っていきたくと思っています。

教育文化

幼少期から絵画、書道に親しみ、
 レコードの音で目覚める環境で育ちました。
 自由に自分らしく輝ける社会、人間らしい
 営みは文化があつてこそ。
 書道教室や子育て支援活動を通じて、表現する
 楽しさを広げました。
 未来をつくる子ども達に
 夕張の文化を継承し、
 豊かな学びを得てもらい
 たいと願っています。

これまでの活動と思いをまとめました。(櫻井 暁)

「わが青春つきるとも」上映会終る

8日、権力に抗して声をあげた乙女がいた―伊藤千代子の生涯―「わが青春つきるとも」の上映会は、由仁町文化交流館ふれーるで盛会に終了しました。



上映に先だって北海道合唱団が「伊藤千代子・小林多喜二」を歌いました。一曲目は♪こころざしつたおれし乙女（伊藤千代子の歌）、二曲目は♪多喜二へのレクイエムでした。

※作詞・作曲 Kei・Sugar
こころざしつた おれし少女よ そのこころざし
あたためて生きよう 未来
を見つめて 命奪われた人
あなたを 思いながら生き
よう

この上映会は、1市4町（夕張市・栗山・由仁・長沼・南幌）で構成された実行委員会（重山雅世委員長）が、各行政区と教育委員会および栗山・夕張道新支局の後援を得て開催されました。参加者総数は164名でそのうち夕張からは17名が鑑賞しました。当時の治安維持法が非人道的で、社会向上を目指す行動に弾圧で生命まで奪う実態を描き出しました。



「伊藤千代子・小林多喜二」を歌う北海道合唱団

くずさんの 夕張歴史散歩(189)

石炭のはなし (ズリ山) ④

ヤマを築き、谷を埋めるズリ

ズリの活用には、意外な活用がありました。

ご承知のように夕張は、谷あいには炭鉱坑口が開かれ、居住地が作られました。

その谷の埋め立てに、いったん捨てたズリを利用したのです。

夕張で最初の坑夫長屋が建てられた「丁末」地区から「錦」地区を通じ、さらに谷間を一つ越え「富岡」地区へと至りますが、当時は深い谷に遮られていて住民の往来が大変だったと言われます。

シンコの沢

本稿の161番（模擬坑の火災②・2021年7月25日付け）に紹介しましたが、この沢に1898年（明治31）夕張第1新坑が坑口を開きました。当時この沢をなまめて「シンコの沢」と呼んだと伝えられています。そしてこの新坑は大正期まで採掘され、その後には休坑となりました。

この新坑から出たズリが、この沢に捨てられ埋め立てられています。

1930年から31年（昭和5、6）にかけて、会社の肝いりで組織された「一心会」が中心となり、従業員が半強制的に休日などの勤労奉仕で動員（延べ3737人が）され、埋め立て工事が行はれました。

富岡の北のはずれ、シンコの沢の淵あたりに、「夕張循環道路開通記念碑」が1931年8月建立されています。（記念碑の揮毫は、当時の社長磯村豊太郎となっています。）

たしかに住民の暮らしの面では、ズリの有効利用ですが、もう一面の役割もあつたのです。



埋立てられた新坑の沢のふちに建つ夕張循環道路記念碑



紙智子「国会かけある記」
参議院議員
紙智子

北海道母親大会に参加して

コロナ禍で開催できなかった北海道母親大会が1日、三年ぶりに開催されました。記念講演は「海から見る地球、気候変動も核兵器もない世界へ」と題して気候危機対策ネットワーク代表理事でプロダイバーの武本匡弘さんです。

40年間潜り続けてきた海の中がどうなっているか、沖繩の美しいサンゴ礁が海水温の上昇などで死滅する「白化現象」や、太平洋に浮かぶ島パラオ共和国の海岸に膨大なプラスチックごみが打ち寄せられている事実など、見てきた気候危機の実態を詳しく話しました。

マーシャル諸島を訪れ、繰り返された水爆実験により、島に暮らす人はもちろん、近海でマグロ漁をしていた第五福竜丸など多くの漁船と乗組員が被爆した事実を知り、一瞬で生命や地球環境を破壊する核兵器廃絶への運動を続けてきたことを語りました。

気候変動の背景と原因を考え、今を生きる私たちに何ができるのか、深く考える機会となりました。

「生命を生み出す母親は生命を育て、生命を守ることを望みます」の合い言葉が引き継がれる母親大会にピッタリの講演だと思えました。

臨時国会が3日から始まりました。国葬の強行、自民党と統一協会の癒着、後手後手のコロナ、物価高騰対策など岸田政権の行き詰まりが露呈し、政治の潮目が変わりつつあります。

消費税5%への緊急減税とともに、高齢者への医療負担増の撤回など、力を合わせて暮らし営業を応援する政治に変えましょう。